

○オンギガンツ処方箋別研修プログラム一覧

【デジタル基礎知識 研修プログラム】

- ・研修時間：3時間
- ・形式：対面/オンライン
- ・価格：税別20万円（ただし松田式Digi診を受診した場合は税別15万円）+講師交通費
- ・人数：20-30人程度を想定

※研修内容のカスタマイズ等を含めた、御社に最適な研修プログラムのご提案に関しましてはご相談に応じさせていただきます。

お問い合わせは、info@ongigants.comまで。

No.		研修カテゴリー	守り/攻め 分類	研修テーマ	対象者	対象階層	研修内容
1	デジタル基礎知識	コンピュータ・システム	守り	楽しく学ぶコンピュータの基本～コンピューター基礎研修	初級者	全階層	コンピュータシステムについての基礎的な知識を学習します。データ表現方法やOSの仕組み、役割など、ITに関わる上で必要な知識を習得します。PCなど機材の中身を確認して、ハードウェアの構成要素（CPU、メモリなど）の仕組みや役割、また入力装置の種類などを習得します。
2			守り	楽しく学ぶコンピュータの基本～パソコン基礎、Officeソフト基礎研修～PCやソフト操作スキルを身につけ業務スピードを向上	初級者	全階層	パソコンの基本操作やWord、Excel、PowerPointの基本操作方法を習得します。Officeソフトを活用した業務スピードが上げ、ツールのトラブルも自己解決できるようになります。
3			守り	図解とワークで身につけるIT理解研修	初級者	全階層	社会人として必須であるITの基礎知識を習得する研修です。IT運用管理、ソフトウェアの知識、開発プロジェクトのプロセスなど、ビジネスに必要な基礎知識が習得できます。PCの構成や、どのような技術を使って情報を取り扱うのかといった基礎知識から、組織においてITサービスを運用・管理していくために必要な知識まで、基礎的でありながらも重要とされる項目について、学習を行います。
4			守り	図解とワークで身につけるIT基礎研修～サーバー理解編	初級者	全階層	IT基礎の中で、サーバーの仕組みやその全体像を中心に習得する研修です。ITに関する予備知識が全くない方でも安心です。サーバーに関するポイントを1日で習得できるため、システム関係の知識を習得したい方々にオススメです。
5			守り	図解とワークで身につけるIT基礎研修【1日でITの全体を理解する】	初級者	全階層	IT基礎研修は、プログラミングを習得するために必要となるIT基礎を習得する研修です。ITの全体像やPCの仕組み、ネットワークの基本を習得します。これからプログラミングを勉強するために必要なIT基礎知識を学びます。研修は、これからプログラミングに携わるエンジニアの方はもちろんのこと、業務でプログラミング知識が必要になる営業や人事の方にもピッタリです。
6			守り	トラブル対応のためのコンピュータ理解～トラブル対応編	初級者	全階層	パソコントラブルに関する知識を習得すると、問題の原因を推測して対応可能となります。トラブルを未然に防ぐ上でも、大いに役立ちます。頻発するパソコントラブル・ネットワークトラブル、セキュリティの問題、ハードウェアの問題など事例をベースに、トラブル対応の知識や技術を習得できます。
7		ネットワーク・セキュリティ	守り	ネットワーク基礎研修<ネットワークの仕組みを理解し、実務で活用できるスキルを学ぶ>	初級者	全階層	ネットワーク技術基礎だけでなく、ネットワークトラブルの原因や対処法を体系的に習得できます。通信プロトコルやネットワーク機器の役割、LANやWANなどのネットワーク用語などの基礎知識から、ルーティング、ネットワーク管理業務の進め方などが習得できます。

8	デジタル基礎知識	ネットワーク・セキュリティ	守り	トラブル対応のための情報セキュリティ理解研修～事例で学ぶ情報セキュリティ入門	初級者	一般のITユーザ、新入社員	本研修では、セキュリティインシデント（セキュリティ事件/事故）の事例をベースに、サイバー攻撃の仕組みやIT業務（PC利用、インターネット利用）に潜む危険性、また、そのリスクを回避方法について紹介します。
9			守り	トラブル対応のための情報セキュリティ理解研修～情報セキュリティ基礎研修（ISMS研修）【基本知識習得編】	初級者	エンジニア	情報システムに関係する機器が直面している脅威の種類など基礎知識を学びます。またセキュリティ対策についても習得します。総合的なセキュリティレベルの向上へのキッカケとなるSTEPで進めていきます。
10		仮説検証・データ分析	守り	数学が苦手な方のためのデータ分析基礎研修	初級者	全階層	統計・データ分析の基礎知識が必要となる数学が苦手な方向けの研修です。データ分析に最低限必要な数学スキルを習得し、そのうえでデータ分析を学べます。
11			守り	はじめてのデータ分析研修～データを読み解く力を習得する	初級者	若手層・中堅層	統計学の基礎知識をベースにデータを読み解く力を習得し、ビジネスでデータを活用するイメージが身に付きます。データに基づいて考える意識を高め、日頃から数字に慣れ親しむキッカケとなります。データを扱い、読み解くワークを繰り返す事で、経験のない方でもデータの読み方を理解できます。
12			守り	<守りの> Excel理解～Excelの基本を1から習得する	初級者	新入社員・若手層	Excelを短時間集中で学びます。Excelの基本である画面の構成や入力方法、計算式入力や関数の活用方法、グラフ作成方法などExcelの基本を一通り習得できます。また関数では相対参照や絶対参照など、必要となる知識を中心に、応用できるスキルが習得できます。
13			守り	<守りの> Excel理解～Excelの活用方法を身につけ業務効率化を図る	初級者	新入社員、Excel操作に慣れていない方	ビジネスでもとめられる基本的な表計算の機能を扱えるようにします。ウィンドウ枠の固定などの表示に関する操作から、ショートカットキーやデータの検索など、業務を効率的に進めるためのテクニックや、VLOOKUP関数などExcelを活用するためのさまざまな関数の使い方、ピボットテーブルを活用して集計する方法など、事務作業や分析作業を効率的にすすめる方法についても学習します。
14			守り	データ分析のための<攻めの> Excel理解～Excelで行う意思決定の為のデータ分析	初級者・中級者	新入社員・若手層・中堅層・リーダー・管理職層	ビジネスでExcelにて分析を行うことがある、今後データ・ドリブン（データによる意思決定）していきたい方向けのトレーニングです。どのようにビジネス課題を整理し、仮説思考によるデータ分析の進め方・思考プロセス、仮説の検定などの統計手法を習得できます。
15		情報デザイン	守り	情報デザイン研修～相手にわかりやすく伝える編～	初級者	全階層	情報デザインとは、必要な情報が効果的に受け手に届くように、情報をわかりやすく整理する手法です。情報の「収集」「整理」「考察」「表現」「伝達」がポイントになります。研修では事例やワークを通じて、現場で活用できる手法を習得できます。
16			守り	<守りの> プレゼンテーション研修～プレゼンテーション技術編～	初級者・中級者	若手層・中堅層	せっかく良いアイデア、計画、製品を持っていても、上手く表現し、相手に伝えることができれば、意味がありません。プレゼンテーションの基本を学ぶと同時に、デジタルプレゼンのスキルが習得できます。研修では、プレゼン技術を学ぶとともに、発表技術、コツ、裏ワザは学べます。

17	デジタル基礎知識	情報デザイン	攻め	<攻めの>プレゼンテーション研修～提案力強化編～	中級者	全階層	要約する力、図解する力、説明力を養うためのポイントを習得し、提案したい内容を相手に興味・関心を抱かせるためには何が必要か、ワークなどを通じて習得できます。
18			攻め	<攻めの>プレゼンテーション研修～デジタルプレゼンテーション編～	初級者・中級者	全階層	研修では伝わる資料の作り方を通じて、プレゼンテーションへの苦手意識を克服できます。相手に伝わる為の要素、視覚的に見栄えのするスライドなどをワークを通じて学ぶことができます。
19		システム思考	守り	楽しく学ぶ論理的思考・情報整理～ロジカルシンキング研修～情報を整理し、結論を導く	初級者	若手層	研修では論理的思考力を鍛えるべく、ロジカルシンキングのフレームを現場で活用する具体的な手法を学べます。職場で自主的に行動する為に、指示された内容や情報を整理し、意見や結論をまとめ、相手にわかりやすく伝えることを目指します。
20			攻め	成果を出す<攻めの>ロジカルシンキング～管理職向け創造力・論理的思考強化	初級者・中級者	全階層	管理職に必要な「創造力」と「論理的思考力」を習得できます。アイデアの発散と収束をワークを通じて理解し、創造力を強化した上で、要約力と判断力を養う論理思考を強化していきます。
21			守り	クリティカルシンキング研修～現代に必要な本質を見抜く力の醸成	初級者・中級者	全階層	現代では、従来よりもクリティカルシンキングが必要となってきました。物事の背景を考える事や、情報を正しく選択する力などが身に付きます。VUCAの時代にビジネスパーソンに必要なスキルです。

【デジタルコンピテンシー 研修プログラム】

・研修時間：3時間

・形式：対面/オンライン

・価格：税別20万円（ただし松田式Digi診を受診した場合は税別15万円）+講師交通費

・人数：20-30人程度を想定

※研修内容のカスタマイズ等を含めた、御社に最適な研修プログラムのご提案に関しましてはご相談に応じさせていただきます。

お問い合わせは、info@ongigants.comまで。

No.		研修カテゴリー	守り/攻め 分類	研修テーマ	対象者	対象階層	研修内容
22	デジタルコンピテンシー	プロジェクト設計	守り	プロジェクトマネジメント基礎研修	初級者	若手層・中堅層	プロジェクトマネージャーとして必要となる手順を学び、高い成果を上げるチームの構築手法を習得できます。プロジェクトの定義～チーム全体の目標を明確にする、業務管理のための計画～スケジュール作成、リスクマネジメント、プロジェクトマネジメント実施～進捗管理、プロジェクト完了～次のプロジェクトのための評価を、ワークを通じて学べます。
23			守り	<守りの>プロジェクト設計研修～プロジェクト計画・WBS作成能力向上編～	初級者	若手層・中堅層・やるべき作業の洗い出し等に課題を感じていらっしゃる方	習慣化をベースにしたプロジェクトマネジメントから脱却し、確実に進めるスキルを学べます。プロジェクトマネジメントを経験したことがない方も安心して受講可能です。2点のポイントを主に学べます。・工程の抜け漏れを防ぐためのWBS作成、2. 「計画策定」、「進捗管理」の理解を深める、これらをワークを通じて習得できます。
24			攻め	<攻めの>プロジェクト設計研修～新規事業・新商品開発に向けたプロジェクト推進のコツと心構え～	中級者	中堅層・管理職層	新規事業を発想し検証する、事業計画書を作成して企画の承認を得る際には、自身が推進者となる必要性があります。研修では、新規事業開発者に求められるマインドを習得し、プロジェクト推進のコツを学びます。具体的には発想・検証・企画書の策定から実行までの新規事業開発プロセスにそって、実務のポイントを習得します。
25		プロジェクトマネジメント	守り	プロジェクトマネジメント基礎研修～現場で実践するリーダー育成編	初級者	若手層・中堅層	経験が少ないプロマネ向けの研修です。プロマネに求められる役割や、プロジェクト全体の流れなど知識を学べます。成果物の定義や、プロジェクト進行に関わる確認、WBSやスケジュールの設計、リスクマネジメントなど、プロジェクト前に行う段取りについて、事例などを交えて習得できます。
26			守り	<守りの>プロジェクトマネジメント研修～プロジェクトマネジメントの10ステップ	初級者・中級者	中堅層・リーダー層・管理職層・プロジェクトマネージャ・メンバー	プロジェクトマネジメントの手法をPM世界標準の10ステップをベースに学べます。プロジェクトの計画、コントロールする手法を習得していきます。業績向上のために必要となる「仕事のデザイン」「プロセスマネジメント」を体系的に習得し、効率的なマネジメントスキル・知識を学びます。
27			攻め	<攻めの>プロジェクトマネジメント研修～業績向上のための組織構築 OODAループの活用編～	中級者	中堅層・リーダー層・管理職層・プロジェクトマネージャ・メンバー	VUCA（先行き不透明の時代）の時代に組織構築するための新しい考え方、「OODA（ウーダ）ループ」を習得します。OODAループは、柔軟かつ迅速な意思決定の流れを4つのプロセスに分けてわかりやすく理論化しています。①「O」（観察）→②「O」（方向付け）→③「D」（決断）→④「A」（アクション）の4つのプロセスで構成されています。OODAループをベースに、臨機応変な組織対応のあり方、リーダーシップなどを習得できます。

28	デジタルコンピテンシー	仮説思考・状況理解	守り	仮説思考基礎研修	初級者	若手層・中堅層	研修では初心者でも習得しやすいように、基礎的内容を習得します。思考・発想する際に必要となるマインドや行動について、ワークを通して学ぶことができます。実際に抱えている課題に対し、研修で習得した内容を活用し、解決策を見出すことで、知識とスキルが身に付きます。
29			守り	<守りの> 仮説思考研修～ロジカルシンキングによる課題解決手法編～	初級者	若手層・中堅層	仮説思考による課題解決手法を習得し、早期に課題解決するテクニックを習得できます。仮説構築～仮説検証までの仮説思考プロセスの流れを学びます。場当たり的な課題解決や、課題解決へ時間がかかり過ぎている方々に、役立つ内容です。
30			攻め	<攻めの> 仮説思考研修～技術者のための仮説思考力向上編～	初級者	SE	クライアントから提示される課題、問題点は表面化した事象が多いのが現状です。そのため、SEは指示通りに動くだけではなく、課題の本質は何かを深く考え、仮説構築し、検証していく仕事の進め方が必要となります。様々な仮説思考の方法を学び、ワークを通じて習得していきます。
31		違和感・統計的発想	守り	<守りの> 統計的発想研修～はじめての統計解析編～	初級者	若手層	データから仮説を提示し、筋道立てて説明する事が必要となるケースが増加しています。データ分析初心者が増える壁と対処法、仮説思考力、データ活用方法など、基本的なポイントやノウハウが学べます。目的を持った分析を心掛け、業務改善や課題解決につながる研修内容です。
32			守り	数字力向上研修	初級者・中級者	若手層	組織内の数字は、会計や与信管理などの財務以外にも、ビックデータの活用など、重要なビジネス場面で活用されています。数字は客観的に誰もが共通認識を持つことができるものです。先が読めない世の中である現代はコスト意識や利益向上への意識が高まり、「数字力」を身につける事が非常に重要となっています。
33			攻め	<攻めの> 統計的発想研修～統計的思考を活用した提案力・営業力up編～データ分析による提案確度向上	中級者	データの「組織的な」活用を推進しようとする方、初めて試みる方、過去に挑戦したがうまくいかなかった経験をお持ちの方	データ分析を組織活動に導入する力＝提案力を醸成する研修内容です。統計的思考をベースに、データドリブンカンパニーとなるために必要となるポイントをワークを通じて学びます。営業ファネル・KGIとKPIの関係、PJMマネジメント、動機づけなどの基礎的知識・スキルを習得し、営業現場でデータを活用できるよう推進する力＝提案力が習得できます。
34		視覚デザイン	守り	ゼロから始めるデザインの基礎研修	初級者	若手層・Webデザイナー	Webデザインの基本を習得するために、レイアウトや色などのデザインの基本的な考え方や、Webデザインツールの使い方について習得できます。
35			守り	<守りの> 視覚デザイン（デザイン力向上研修）～ノンデザイナー向け編～	初級者	若手層・Webデザイナー	ノンデザイナーの方がアイデアを可視化し、実現する力が身に付く研修内容です。魅力的な提案書作成やWebサイトのデザインを外部に依頼するためのカンパ作成、使いやすいシステムのUIなど、デザイナーではない方であってもデザイン力を求められる場面が増加しています。デザイン作成の前提となる顧客視点や、複雑な情報を整理する図解力など、効果的な表現をするために必要なスキルやテクニックが習得できます。

36	デジタルコンピテンシー	視覚デザイン	攻め	<攻めの>視覚デザイン(チラシ/WEBデザイン研修)～顧客視点のクリエイティブディレクション編～	初級者	若手層・Webデザイナー	チラシやWeb画面を制作するためのデザイン基礎知識とディレクションスキルを習得できます。クライアントに訴求し、望んだ行動を起こしていただくためのプロセスとポイントを学べます。顧客心理に響くレイアウト方法や、実践で活用できるコピーライティングや配色のコツについても学びます。HTML・CSSといったマークアップ言語・スタイルシート言語は取り扱いません。研修内で、デザインカンパ(デザインのラフ案)を作成していきます。
37		リスク察知・先読み	守り	リスクマネジメント基礎研修～リスクをコントロールする編～	初級者	管理職層	リスクマネジメントについて、フロー理解から対応策の検討、実行までを確学べます。リスクマネジメントは、想定されるリスクを洗い出すことから始めます。その上で優先順位を判断し、優先度の高いリスクから対応策を考えていきます。研修では最悪のシナリオを想定しつつ、そうならないためにはどのような対策・目標を立てれば良いかを具体的に考えます。ワークを通じて一般的な流れを理解することで、自社の取り組みについても振り返ることが出来ます。
38			守り	<守りの>リスクマネジメント研修～未然に防ぐ方法を学ぶ編～	初級者・中級者	管理職層	リスクを未然に防止するには、リスクマネジメントに関する視野を広げ、自社のリスクについて、多面的に考える必要があります。一般的リスクや事例などを習得することにより視野を広げます。内部・外部にある、様々なリスクを洗い出し、対策の優先度を実際に評価します。リスクが顕在化後の取り組みや(初動の対応)、リスク管理の際に留意すべき点を学び、現場で実践できる内容です。
39		顧客・社員への共感	守り	コミュニケーション力向上研修～新社会人・第2新卒向け～	初級者	新入社員・若手	社会人1・2年目を対象に、コミュニケーションスキルを習得できる研修です。コミュニケーションにおいて特に課題とされているスキル(きく・伝える、視野を広くする、自己表現をする等)の習得が可能です。特に相手視点で考えて、行動する際に必要となるポイントを学びます。
40			守り	<守りの>コミュニケーション研修～やりすぎず、少なすぎない、コミュニケーションで生産性を上げる編～	初級者	若手層・中堅層	生産性を高めるコミュニケーションが現代は必要です。働き方が多様化する中、時間内に・制約のある人材で、成果を上げることが、求められる時代です。仕事が遅延なく前に進むかどうかを決定するコミュニケーションを6要素「目的・量・質・タイミング・伝え方・引き取り」に分解して学び、自身の能力をブラッシュアップできます。
41			攻め	<攻めの>コミュニケーション研修～技術者・研究者向けホスピタリティ研修 双方が満足するコミュニケーション編～	初級者	製品の品質に対する意識向上に必要な考え方を身につけたい技術者・研究者の方	ホスピタリティマインドを持った技術者として、品質に対する意識向上に必要な考え方を習得する研修です。誰のために、なぜ品質を高める必要があるのか、改めて認識することから始めます。相手のニーズを引き出すコミュニケーションスキル学んだ上で、ワークを通じてホスピタリティマインドを意識した取り組みを考え、現場で実践可能な能力を習得できます。
42		地頭・推論	守り	自ら考える社員となる「地頭力」トレーニング研修	初級者	若手層	便利さが増加する現代は、社会人にとって「自らの頭で考える力」が低下する一方です。成果を高く上げる方は、関連情報から推測し、仮説をたてることができます。仮説に基づいて、論理的思考とアイデア思考を織り交ぜて考えられます。研修では、ビジネスに欠かせない「自ら考える力=地頭力」を鍛え、若手社員の能力を伸ばすことができます。

43	デジタルコンピテンシー	地頭・推論	守り	<守りの>地頭力～先見性を鍛える思考力強化研修～柔軟な思考力を養い、先を読み、仮説構築する編～	初級者	管理職・リーダーの方々・経営企画・事業部・商品企画・マーケティング等の企画担当者の方々・大きなビジョンを含んだ顧客提案が必要な方々	激変する現在のビジネス環境では、先を読む力が求められています。事業計画や新商品・サービス企画・開発、お客様への提案等、ビジネスパーソンに必要な先読み力について、その基本的考え方や強化法、応用できる方法をワークをしながら、実践的に習得できます。
44			攻め	<攻めの>地頭力（エンジニアのコンピテンシーアップのための地頭力強化研修）～ゼロからプロジェクトを立ち上げる編～	初級者	若手エンジニア	「将来の見通しが立てづらい環境（VUCA）」、「インターネット等の情報化の加速化」、「事業競争の加速する状況化」で、効率よく、業務成果を上げるために、社員の業務に取組む思考方法を見直すことが重要です。研修では、重要なコンピテンシーとして『仮説思考・フレームワーク思考・抽象化思考・戦略思考』を学びます。ワークを通じて、エンジニアのコンピテンシーアップが可能となります。
45		時事問題に対する広い視野	守り	情報収集の基礎研修～仕事に役立つ情報収集のコツ編～	初級者	新入社員・若手層・中堅層	効果的な情報収集のコツをつかみ、情報・データを活用した商品開発や営業・プロモーション活動のベース作成を習得します。情報収集で得られる「考える」「知る」「発見」することを実感して、情報感度の高い社会人になるためのヒントをつかむ研修内容です。
46			守り	<守りの>情報収集・時事知識（情報力強化研修）～情報を分析し、課題を解決する編～	初級者	全階層	研修では課題解決に必要な、以下の要素をベースに情報力の強化を図る研修内容です。1. 多面的視点で問題点を発見する方法 2. 情報収集し、多様な解決策を策定する 3. 分析に必要な判断軸を設定し、解決策の精度を高める 4. 解決策を策定し、周囲を説得し、実践する方法。これらを通じて情報力の強化を身につけて頂きます。
47			攻め	<攻めの>情報収集・時事知識（高付加価値サービス創出研修） 情報収集力・商品企画力強化編～	初級者・中級者	商品企画部門、商品開発部門、マーケティング部門、研究開発部門、技術開発部門のスタッフの方々（BtoB、BtoCどちらの事業を取り扱っている方でも受講可能です。）	情報収集・分析の基礎として、商品開発プロセス・市場セグメンテーション・競合分析・市場トレンド分析などを習得します。「商品企画の基礎」として、市場顧客への訴求方法、商品コンセプト設定と構造化、商品企画書のとめ方を習得します。

**【DX総合 研修プログラム】**

・弊社代表、またはそれに準ずる企業コンサルティング経験豊富な講師が、DX推進の全体像を伝えるとともに、時間の範囲内で実際のビジネスに関するご相談等もお受けします。

・研修時間：3時間

・形式：対面/オンライン

・価格：税別40万円（ただし松田式Digi診を受診した場合は税別30万円）+講師交通費

・人数：20-30人程度を想定

※研修内容のカスタマイズ等を含めた、御社に最適な研修プログラムのご提案に関しましてはご相談に応じさせていただきます。

お問い合わせは、info@ongigants.comまで。

No.		研修カテゴリー	守り/攻め 分類	研修テーマ	対象者	対象階層	研修内容
48	DX総合	DX理解/実践	守り	DX入門研修～DXとは何か DX理解編～	初級者	全階層	DXの基礎知識から人材育成方法、組織内のDX実現方法を学ぶことができます。DXの定義や求められる社会的背景について改めて確認します。実際にDXを成功させている事例等を学びながら、自社での展開イメージをつかむ事が可能となります。
49			守り	守りのDX研修～自動化（RPA）に向けた業務フローを見直す編～	初級者	リーダー層・管理職層	各組織では様々な業務改善が行われています。特にPC作業や定例・定形業務が多い現場では、業務の自動化が増加しています。また現在、RPAなどのツールが増えており、IT部門に限らずあらゆる業種でも、「自動化」による業務時間を実施しています。研修では、業務時間削減の観点から「どのような課題を解決すればよいか」「課題をどのように整理すればよいか」を学び、業務の整理を行いません。そこから、整理した業務を実際に業務フローとし、RPAなどの自動化による改善につなげるために必要な要素も合わせて習得できます。
50			攻め	攻めのDX研修（CX・顧客価値向上）～DXで社内情報の外部化・顧客情報の全社共有を始める編～	初級者	若手層・中堅層・管理職層・DX（デジタルトランスフォーメーション）推進担当の方・CX、顧客価値の向上について課題を感じている方・顧客の声を製品開発に活かしたいとお考えの方	研修では、すぐにはじめられるDXとして、社内情報の外部化、顧客情報の全社共有の進め方を習得できます。現代では利益向上のために、CX・顧客価値を高めていくことが必須です。DXもCX・顧客価値向上の観点で語られています。顧客情報を活用して、顧客のためになる商品開発・サービス改善につなげる事が重要です。ワークを通じて、どのような情報を、誰に、どのような手段で共有するかということをテーマに、DXの社内推進の方法を学びます。

【カスタマイズ研修プログラム例】

- ・弊社代表、またはそれに準ずる企業コンサルティング経験豊富な講師が、DX推進の全体像を伝えるとともに、時間の範囲内で実際のビジネスに関するご相談等もお受けします。
  - ・下記に限らず、御社の状況に併せた様々なカスタマイズが可能です。
  - ・研修時間・形式にも柔軟に対応します。
- お問い合わせは、info@ongigants.comまで。

No.		研修カテゴリー	守り/攻め 分類	研修テーマ	対象者	対象階層	研修内容
50	カスタマイズ	ChatGPT研修	守り	ChatGPTとは何か ※オンライン/オフライン3時間	ChatGPT初心者	全階層	ChatGPTのアカウント作成～具体的な業務での活用手法まで、体感できる研修内容です。概念論で終わるような研修が多い中、実践的なコツを得られる内容となっています。
51		DXアイデア創造研修	守り/攻め	DXアイデア創造研修～DXの基本からビジネス創出まで～ ※7時間×7日間	初級者～上級者	各部署のDX推進担当者	DXの概論から、御社業界に併せたDX事例を、なぜ、どのようにして推進していくべきかなど、DXを推進するうえで必要な裏側の考え方を軸にした研修です。DXの考え方を理解したうえでワークショップを重ね、AIやIoTなどの技術的知識に関してもわかりやすい解説や事例紹介を行ったうえで、DX推進担当者の皆さんが、自力でアイデアを生み出し、カタチにできるところまでのプロセスをパッケージにして提供します。
52		AIジェネラリスト研修	守り/攻め	AIジェネラリスト研修～AIの概念を学びビジネスを創出する～ ※3時間×6日間	初級者～上級者	リーダー層・管理職層・開発者	すべてのビジネスマンにとって必要なAIの知識を網羅したG検定に準拠した内容をわかりやすい説明によって理解し、AIの知識を踏まえたビジネス創出ができるところまでを目指す方向向けの研修です。AIを理解したうえで業務効率化（守りのDX）やビジネス創出（攻めのDX）などのアウトプットを検討したいすべての方を対象としています。
53		AIスペシャリスト研修	攻め	AIスペシャリスト研修～他社との差別化のための最先端AIの習得～ ※3時間×6時間	中級者～上級者	リーダー層・開発者・研究者	すでにある程度のAIの知識のある方、あるいはAIの知識はないけれどもシステム開発に関する知識のある方向向けの研修です。画像や音声などの非構造化データから有益なデータを抽出するための深層学習アルゴリズムや、ChatGPTなどのLLM（大規模言語モデル）を自社データベースを用いて最適化する方法、さらにデータが十分でない状況下で自律的な意思決定を行うマルチエージェントベースの制御手法など、他社との差別化を技術的に行うために必要な専門知識を網羅的に習得することを目指します。